

平成 26 年度 (公社)精密工学会秋季大会関連事業
「元気の出る新技術講演会—産学・産産連携への集い」参加募集のご案内

主催：公益社団法人精密工学会 後援：経済産業省中国経済産業局 協賛：(地独)鳥取県産業技術センター，
 鳥根県産業技術センター，岡山県工業技術センター，広島市工業技術センター，(地独)山口県産業技術センター，徳島県立
 工業技術センター，香川県産業技術センター，愛媛県産業技術研究所，高知県工業技術センター，広島県立総合技術研究所

本年度の秋季大会でも、企業の皆様に精密工学分野の研究機関との共同研究や関連企業とのビジネス交流の機会を提供さ
 せて頂くため、標記講演会を開催致します。午前部では、本学会の賛助会員の会が企画する先端企業・技術紹介セッショ
 ンを開催します。ここでは日頃、賛助会員がお互いにあまり知らない会員企業の先端技術を披露して頂き、賛助会員、ひい
 てはわが国の技術向上に資する情報交換やディスカッションをして頂きます。午後の第一部では、公的補助金に関する説明
 と精密工学分野でご活躍の大学および公設研究所の研究者のシーズを紹介し、そして午後の第二部では、中国四国地区
 の賛助会員企業の皆様に元気のある技術についてご講演頂きます。夜の部では、ものづくり関連企業のポスター展示ととも
 に技術交流会(懇親会)を開催し、大学・公設研究所の研究者および参加企業皆様の交流を行って頂きます。この講演会
 では、会員、非会員を問わず、ものづくりに関係する研究者と企業の方の交流を深めて頂き、企業の皆様にとって産学・産産
 連携のきっかけの場となることを期待しています。一般の方も是非ご参加ください。

日時：2014年9月16日(火) 9:20～18:50

場所：鳥取大学 鳥取キャンパス 共通教育棟A棟2階 A20 大講義室

<http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1797>

午前部 「賛助会員の会」先端企業・技術紹介セッション			
9:20-9:30	精密工学会「賛助会員の会」会長挨拶	(株)ジェイテクト	奥田哲司
9:30-9:50	研究開発をサポートする最新の三次元X線解析技術	(株)島津製作所	夏原正仁
9:50-10:10	NTNの商品化戦略 一軸受からモジュール商品へ	NTN(株)	中島淑岳
10:10-10:30	産業用ロボットなど安川電機の本メカトロ製品のご紹介	(株)安川電機	久保田義昭
10:30-10:50	最近の超仕上げ加工用砥石	(株)ミズホ	恩地好晶
10:50-11:10	セイコーインスツルの"SYO"ism ものづくりのご紹介	セイコーインスツル(株)	木原弘之
11:10-11:30	DMG森精機の最新技術・製品の紹介	DMG森精機(株)	中南成光
11:30-11:50	小坂研究所の技術紹介～精密測定機、特殊ポンプからコンビニ弁当まで～	(株)小坂研究所	小坂伊一郎
11:50-12:10	ジェイテクトの環境対応製品技術の紹介	(株)ジェイテクト	武田稔
午後の第一部 「産産連携のための新技術シーズ講演会」			
13:00-13:05	精密工学会 会長挨拶	ヤマザキマザック(株)	長江昭充
13:05-13:35	公的補助金に関する説明	中国経済産業局	田原誠一郎
13:35-13:55	ヒューマンモデリング技術に基づく使いやすさの定量化	広島大学大学院	栗田雄一
13:55-14:15	次世代型補聴システムのためのリアルタイム聴覚シミュレータの開発	鹿児島大学大学院	村越道生
14:15-14:35	筋負担を考慮したパーソナルモビリティの提案	大阪府立大学大学院	中川智皓
14:35-14:55	ガラスの分相現象を利用した新規のレアメタル分離技術の提案	鳥取県衛生環境研究所	門木秀幸
14:55-15:15	吸引工具 による環境対応型電解加工技術の開発	東京農工大学大学院	夏 恒
午後の第二部 技術講演会「元気のある企業の元気でる技術」			
15:20-15:40	精密セラミックス製品の成形技術について	(株)長峰製作所	長峰考志
15:40-16:00	精密板鍛造技術の開発	(株)寺方工作所	岩田成弘
16:00-16:20	高品位微細孔加工技術による産業部品の高付加価値化	(株)化繊ノズル製作所	内田路和
16:20-16:40	新しい考え方による回転体の釣合わせ(バランスィング)	シグマ電子工業(株)	巳波裕一
16:40-17:00	人工関節を取り巻く課題とナカシマメディカルの研究開発	ナカシマメディカル(株)	植月啓太
夜の部 技術交流会			
17:10-18:50	ポスター展示と技術交流会		

講演会参加費：無料 技術交流会参加費：2,000円(当日会場受付にてお支払ください)

申込み期限：2014年8月29日(金)

申込み先：公益社団法人精密工学会 (URL：<http://www.jspe.or.jp/>) 事務局 (電話 03-5226-5191 FAX03-5226-5192)

申込み方法：本会ホームページ (<http://www.jspe.or.jp/activity/sanjonokai/>) より「参加申込フォーム」をダウンロードし、氏名、
 所属、連絡先等を記入し、件名に「産学・産産連携支援プログラムへの参加」と記載の上、E-mail：jspe_riji@jspe.or.jp
 に送付ください。または、FAX(03-5226-5192)にてお申込み下さい。